



杜日小チャレンジ!!

社日小 学校だより
7月号
2019.7.18
文責 曾田 淳史



1学期をしっかりと締めくくって～いよいよ夏休みです!

明日は終業式。みなさまにあたたかく支えていただいたおかげで、1学期を終えることができます。ありがとうございました。あっという間の1学期でしたが、子どもたちは毎日の学習や行事などを通して、着実に成長しました。その具体的な姿が、明日担任から渡される通信票「のびゆく子」に表れています。どうか親子で一緒に開いていただき、子どもさんのがんばりをほめてください。それが、これからの夏休みをがんばるモチベーションになります。休み中、子どもたちをご家庭にお返しいたしますが、どうかよろしくお祈りします。

以前からお伝えしているように、本校は今年度、「特別支援教育」と「人権・同和教育」に視点をあてて研究を重ねています。6月から7月にかけては、秋の研究会でも公開する4学級の『プレ研究授業』が続きました。

3年 道徳科「友だち屋」 6/21

話の主人公、キツネの気持ちの変化を追うことを通して、本当の友達とはどんな人なのかを考え、友達を大切にしようとする心情を育てることをねらい、教諭が授業を行いました。子どもたちはほどよい緊張感の中で真剣に考え、次々と意見を出し合いながら、ねらいに迫っていきました。最後に、「本当の友達とはどんな人か?」と問われ、子どもたちは、「助け合ったり笑いあったり、喧嘩もする」「優しく遊んでくれて、自分も嬉しくなる」「友達や自分を大切にしてくれる」「一緒に楽しめて、分かり合っている」など、いろいろな価値に気づき、それぞれの表現で発表しました。

自分の考えをしっかりとって、それを堂々と伝えようとする姿をたくさん見ることができました。まさに本校がめざしている子どもたちの姿です。今後は、さらに友達同士で話し合う力をつけ、ともに高め合っていく姿を求めていきたいと考えています。



問いかけに、食い入るように聞き入るみんな

1年 道徳科「はしのうえのおおかみ」 6/21

主人公であるおおかみの気持ちの変化を考えることを通して、相手に親切にすることのよさに気づき、他者を思いやり、誰にでも親切にしようとする意欲を育てるというねらいをもって、教諭が授業公開をしました。1年生は研究授業自体が初めてでしたが、先生の問いかけに一生懸命答えようとし、また、役割演技にもノリノリで取り組むなど、積極的な姿を見せました。

子どもたちは「優しい気持ちになった。」「いたずらはやめないと考えた。」「いじわるは友達にいけないこと...。」「みんなが喜んでくれるかもと思った。」などと、『親切』という価値を1年生なりに表現しながら、懸命に発表しようとする姿が印象的でした。初めての研究授業で、これだけ話が聞けて発表できることに感心しました! 今後の成長が楽しみだなあと思えた45分間でした。



みんなが笑顔になった役割演技の場面

6年2組 社会科「今に伝わる室町文化」 7/3

6年生の社会科では、同和問題学習を計画的に行います。室町時代から江戸時代、そして現代まで続く差別の歴史とその不合理性をしっかりと学ぶことによって、これからも差別のない社会をめざし、この問題を「我がこと」としてとらえ、考える学習です。今回の授業は、教諭が、室町時代に素晴らしい文化を築いていた人たち(例えば銀閣寺庭園の庭師)が、差別されていた理由とその不合理さについて考えていく授業を展開しました。子どもたちは、当時の「人間の生死や自然の変化など、人間の力の及ばないこと」をおそれる気持ちから、自分たちがおそれることに関わることでできる不思議な力をもった人々を排除する差別」という、大変難しい内容にも正面から取り組んでいました。

その「おそれ」は理解できるとしながらも、差別は決して許されるべきものではないことを確かめました。また差別されながらも、なお技術を磨き、前向きに生き抜いた人たちの強い生きざまにも共感しました。「差別に負けずに生きてきたから、今でも銀閣寺の庭園は素敵なまま残っていると分かった。」という感想も出ました。今後は時代に沿って学習を続け、深めていきます。



真剣に、じっくり考える子どもたち

なかよし学級 生活単元学習「かわいいクッキー屋さんを開こう」 7/11

6年のさんと4年のさんが、なかよく作ったクッキーを、上手に対応をしながら販売する活動を公開しました。それぞれのめあては「言葉をはっきり言う()」、「言葉を言って渡す()」でした。二人共通のめあては「スマイルで、目を見て」でした。役割分担や手順を確認した後、ついでの向こうで店員さんの帽子、エプロンに着替えてお店がスタートしました。

お客さん役の先生方に、次々と売っていく二人。最初は緊張気味で言葉が少なく声も小さめでしたが、教諭の声かけで、だんだんと本領を発揮してきて、「いらっしゃいませ!」「50円お預かりします!」「ありがとうございました!!」などの元気な声が教室に響きました。困ったときは、事前に作ってあるマニュアルを見たり、二人で相談したり、さらに「店長」にも相談したりして、店じまいまでがんばりました。二人のよさが十分に出て、本当にほのぼのとした時間となりました。

10月の研究大会当日は、よりグレードアップしたクッキーで、さらに磨きのかかった販売活動に挑戦すること...。今から楽しみです!



一生懸命に接客する2人と「店長」

ごみ処理場見学(4年生)

6月21日に1組が、24日に2組が、社会科の学習で、清瀬・高尾クリーンセンター見学に出かけました。お礼の手紙文から紹介します。

- ・清瀬クリーンセンターは、紙、プラスチック、木くず、せんいを一定のわり合でまぜることなど、いろいろなことを知りました。高尾クリーンセンターでは、金ぞく類は、どうなどで分けていることを知りました。これからやろうと思ったことは、ゴミをへらして、分べつして出すことです。
- ・いろいろな作業をしていることがわかりました。プラスチックからPRFという固形燃料ができることや、そごみなどは人の手でネジなどはずしてばらばらにする必要があることです。(中略)もっと物を大事にしたり、何回も使えるものを使ったりして安来市のごみをへらしたいと思いました。

ごみや廃棄物が、どのように処理されているかということだけでなく、環境への配慮等についても知り、最終的には「自己課題」までしっかり考えることができました。

みんながきちんと課題意識をもって出かけ、よく見聞きしてきたことがわかります。

きれいな安来市にするためにも、あとは実行あるのみですね!



説明を聞き、メモをとる子どもたち

「やさしいパーティー」(2年生)

これまで野菜作りでお世話になった「野菜名人」の方々()をご招待し、7月10日の当日は6名に参加していただいてパーティーを開きました。私も招待されたので、「野菜作りにかかわってないのにいいですか?」と聞くと、「いつもお世話になっていますから!」と泣かせる言葉を返す、本当にかわいい子らです。

朝からみんなで調理し、ピーマンの塩昆布和え、ミニトマトとオクラとキュウリのサラダ、ナスと油揚げの味噌汁、枝豆、ジャガイモのフライドポテトを作りました。食事の間には、紙芝居仕立ての活動の振り返りがありました。どのテーブルも、名人さんとの楽しい会話が弾んでいました。

その後は、子どもたちからの歌や踊りのプレゼント。そして名人さんと一緒に「森くまじゃんけん」のゲームで盛り上がりました。最後の感想発表では、次々と名人さんたちへの感謝の言葉を述べていました。その心あたたまる光景から、地域に支えていただいているありがたさを改めて感じました。今後は、子どもたちのために、地域の方のお力をお借りすることも多いと思います。よろしくお祈りいたします。



最後に手作りメダルをプレゼント!

8・9月の行事予定

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 8/ 2 (金) 地区開放プール最終 | 9/ 4 (水) 学校集金日 |
| 10 (土) ~ 16 (金) 学校休校日 | 5 (木) PTA地区部会 PTA役員会 |
| 16 (金) 月の輪まつり「安来節踊り」 | 9 (月) 漢字計算大会 |
| 18 (日) PTA奉仕作業 | 11 (水) 授業公開日・学級懇談・学級集金日 |
| 25 (日) 市P連親睦大会 | 12 (木) PTA総務部会 |
| 27 (火) 2学期始業式 | 16 (月) 敬老の日 |
| 28 (水) 給食開始 | 19 (木) ~ 20 (金) 大山宿泊体験<5年> |
| | 23 (月) 秋分の日 |
| | 26 (木) ~ 27 (金) 修学旅行<6年> |
| | 29 (日) 地区民体育大会 |
| | 30 (月) 振替休業日 |

